

[In Chinese - 中文版](#)

[In English](#)

[In French - en français](#)

[In German - auf Deutsch](#)

[In Italian - in italiano](#)

[In Japanese - 日本語で](#)

[In Korean - 한글](#)

[In Russian - на русском](#)

[In Serbian -
на српском jeziku](#)

[In Spanish - en español](#)

IFCMからのお知らせ

2023年世界合唱シンポジウム(WSCM)からのお知らせ

WSCM2023のテーマ——「地平線を変える(チェンジング・ホライズン)」

WSCM2023企画委員会より、2023年12月30日～2024年1月5日、カタールのドーハで開催される第13回世界合唱シンポジウムのテーマが「地平線を変える(チェンジング・ホライズン)」に決まったことをお知らせいたします。

「地平線を変える」というテーマはいろいろな意味で、IFCMのこの一大イベントとグローバルな合唱界との両方に訴えかけています。それは、合唱音楽の従来の定義から除外されてきたアンサンブル歌唱の様式、地域、伝統を取り込み、改めてより幅広く合唱音楽をとらえることを提案しています。これらの並列する芸術表現と経験は、集団歌唱をより豊かに発展させる可能性を秘めています。そこには、創造性に満ちた膨大な財産があります。地平線を変えるというのは、わたしたちの芸術形式を取りあげ、その境界を広げることです。地平線はわたしたちの視野を制限します。しかしそれは動かしてもよいのです。地平線の先には、常に新たに発見すべきものがあるはずです。

また、「地平線を変える」というテーマは、思いがけず劇的に変わってしまった世界にも訴えかけています。新型コロナウイルスは、誰も予想したことのないかたちで、合唱活動に大きな打撃を与えました。しかしこのパンデミックは、多大な困難とともに、驚くべきイノベーションと成長をももたらしたのです。歌手、指揮者、作曲家がいたところで、人間の声をブレンドして発信する新たな方法を模索し、その過程で、合唱とは何を意味するのか、定義しなおしています。それは、テクノロジーによって可能となった練習や公演です。それは、聴衆の一員やアンサンブルの歌手となることの意味を変化させていくことです。それは、制約に刺激を受け、その枠内で形成され、新たな現実の上に打ち立てられ





た芸術作品を創造する作曲家たちです。そしてそれは、ともに歌うことをもう二度と当然とみなすことはないという、わたしたち全員の認識の深まりです。パンデミックはいずれ終わります。しかしわたしたちの合唱界は、共有したこれらの経験によって、しなやかさを増し、連携を強めるでしょう。

最後に、「地平線を変える」というテーマは、カタールの生活のありかたを決定づける、現実の砂漠の地平線や海の水平線に訴えかけるものでもあります。砂地と海を成形する風は物理的に、常に境界が変わりつづける世界を造ります。その地平線は、音楽経験そのもののよう、はかなく、うつろいやすく、美しいのです。

WSCM2023は、傑出したふさわしい合唱団、歌手、講演者、発表者、指揮者、作曲家をみなさんにご紹介できるよう、合唱界の精鋭を一堂に集めます。地平線が変わりゆくこの新時代には、学び、教え合う機会がわたしたち全員にあります。委員会一同、2023年12月にカタールで合唱界をお迎えするのを楽しみにしています。

カタール国文化スポーツ省による第13回世界合唱シンポジウムへの支援

第13回世界合唱シンポジウム(WSCM)の企画委員会より、カタール国文化スポーツ省([Ministry of Culture and Sports](#))が当シンポジウムのスポンサーを務めてくださることをご報告します。

2021年1月の初回打ち合わせの際、文化スポーツ大臣、Salah bin Ghanem Al Ali閣下は、WSCM企画委員会に宛てた声明において、このプロジェクトに対する支援と意気込みを表明されました。

わたしたち文化スポーツ省のスタッフは、2023年世界合唱シンポジウムにご協力できることを心から喜んでおり、国際合唱連合が一大イベントの開催国としてカタールを選んでくださったことを大変名誉に思っています。

IFCMがこのチームとこの国に信頼を寄せてくださったことに感謝いたします。わたしは、2023年WSCMがこの地域において先例のない合唱音楽の祝祭となることを信じています。また、世界各地の合唱コミュニティがここカタールに集結し、それぞれの芸術を分かち合うとき、このシンポジウムが文化的な理解と認識を深めるひとつの機会となるものと確信しています。

カタール国は、音楽や舞台芸術を育み、支援し、奨励してきた素晴らしい実績をお持ちです。現在、カタールで栄えている、湾岸地域およびアラブ地方発祥の声乐と器楽には長い伝統があります。過去二十年、この国は焦点を拡大して、西洋音楽の伝統的な様式を広め、その実践を推し進めることに力を注ぎました。この奨励策は数々のプログラムやサービスから成り立っています。カタール音楽学校([Qatar Music Academy](#))、カタール・フィルハーモニック管弦楽団([Qatar Philharmonic Orchestra](#))、音楽センター([Music Affairs Center](#))といった機関や団体の設立と支援から、公演やコンクールの企画とその会場の提供まで、カタール国は、音楽活動と音楽に対する理解を促す環境を育むことに、重要な役割を担っています。

文化スポーツ省によるWSCM2023後援は、自国の芸術の振興と国際文化界とのかかわりにカタール国が国家として貢献する新たな一例です。WSCM2023企画委員会は、文化スポーツ省とともにシンポジウムの準備に取り組むことを楽しみにしています。今回、このイベントは、参加者の出身地域も表現様式もさまざまなものとなります。わたしたちは、これまで参加者の乏しかった文化圏や地域からも合唱団や講演者をお迎えし、参加が困難な合唱団、講演者、参加者に公平に援助とインセンティブを提供します。

2023年はこの一生に一度の合唱イベントにぜひご参加ください。カタール合唱界が国際合唱界をお招きします！



رقم الوثيقة: ٢٠٢١/١٢٣٤٥٦
التاريخ: ٢٠٢١/٠٧/٢٥

مكتب الوزير
السيد / **Giovanni Pasini**
Chairman and Artistic Director
Qatar National Choral Association
هاتف: ٧٠١١٨٨٨٧
الموجبة

السيد / **علي بن راشد الكبيسي**
مدير مكتب الوزير

تهدىكم وزارة الثقافة والرياضة أطيب التحية.
بالإشارة إلى كتابكم الصادر إلينا بتاريخ ٢٠٢١/١/٢٧ بشأن طلب الموافقة على رعاية وزارة الثقافة والرياضة للفعالية (التمهيد العالمية لموسيقى الكورال ٢٠٢٢).
نود التفضل بالإحاطة بموافقة سعادة الوزير على رعاية وزارة الثقافة والرياضة للفعالية المشار إليها أعلاه على أن يتم الاتفاق على تفاصيل تقديم الدعم خلال الاجتماعات التي ستعقد بين الوزارة ومؤسساتكم الموقرة.
وتفضلوا بقبول فائق الاحترام.

حسين بن راشد الكبيسي
مدير مكتب الوزير

هاتف: ٧٠١١٢٢٢٢ / فاكس: ٧٠١٢٢٢٢٢ / ص.ب: ٢٢٢٢٢٢ / البريد الإلكتروني: info@qna.gov.qa
Tel: +974 44022222 Fax: +974 44022222 P.O.Box: 2511 Doha, Qatar
www.qna.gov.qa

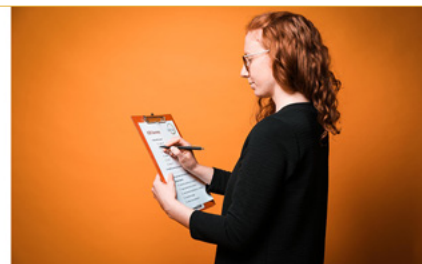
IFCMの機関誌、ICBのアンケート

IFCMの機関誌、ICB([International Choral Bulletin](http://www.ifcm.net/))は40年前に創刊されました。この40年のあいだにICBは長命の出版物となり、カラー印刷に変わり、オンライン版も加わり、現在は全世界の合唱音楽に関する多言語の情報ツールとなっています。そろそろICBの読者のみなさんに、今後のこの機関誌のありかたについてご要望をうかがう頃合いでしょう。

1981-2021:

40 years of International Choral Bulletin

Survey in English





ICB編集部は、IFCMの4つの公式言語でアンケートを作成しました。5分だけお時間を割いて、こちらの質問にお答えいただければ幸いです。[questions](#)

みなさんのご協力に感謝いたします！

ICB合唱レビュー

合唱音楽に関するおもしろい本を何かご存じありませんか？ CDはどうでしょう？ 魅力的なプレイリストや、合唱団のみごとな演奏動画は？ 情報の提供をお願いします！ ICB編集長 ([ICB Editor](#)) にぜひご連絡ください。

合唱音楽に関するおもしろい
本を何かご存じありませんか？
CDはどうでしょう？ 魅力
的なプレイリストや、合唱団の
みごとな演奏動画は？ 情報
の提供をお願いします！
ICB編集長 (ICB Editor) にぜ
ひご連絡ください。

icb.editor@ifcm.net

Choral Reviews

国境なき指揮者団——ラテンアメリカ バーチャル・セミナー

IFCMの国境なき指揮者団が、合唱関連の3つの機関、ボセ・イン・テンポレ ([Voce in Tempore](#)) (メキシコ)、ベネズエラ・スコラ・カントルム財団 ([Fundación Schola Cantorum de Venezuela](#))、メキシコ国立自治大学 ([Universidad Autónoma de México](#)—UNAM) 芸術学部と提携して、指揮者のためのバーチャル・セミナーを実施することになりました。その目的は、ラテンアメリカ全土の合唱指揮者のトレーニングに寄与することです。

このセミナーは、2021年9月24日～26日に実施されます。主要なトピックは、声楽教授法、練習・指揮のテクニックと戦略、楽譜の分析と研究、合唱のレパートリーです。また、コロナ後のラテンアメリカの合唱をめぐる状況と合唱のもつ変革力について話し合うため、全員参加のセッションも企画される予定です。この地域の合唱指揮者はどなたで

も参加できます。使用言語はスペイン語です。

この困難に満ちた不確実な時代において、教育と対話の場は、社会や個人の新たな現実に応じたたゆみない合唱運動の継続的発展に欠かすことができません。ぜひご参加を！



アジア・パシフィック・ユースクワイア (クアラルンプール)

新型コロナウイルス感染拡大のため、2020年に予定されていたアジア・パシフィック・ユースクワイア(APYC)のセッションは延期となっています。わたしたちは2022年夏に行われる次のセッションを楽しみにしています。

IFCM創設メンバーからのお知らせ

全日本合唱連盟(JCA)

こどもはわたしたちの未来！——2021こどもコーラス・オンラインフェスティバル

全日本合唱連盟の年に1度の「こどもコーラス・フェスティバル」が、2021年3月28日に開催されました。今年は、16の児童合唱団(484名の歌手)が、オンラインと静岡県浜松市のコンサートホールで演奏を披露しました。浜松市は、ヤマハ、カワイなどの世界的に有名な楽器メーカーのホームタウンです。

2021年5月号

合唱界をつなぐボランティア



IFCMeNEWS



フェスティバル当日は、オンラインで挨拶が交わされたあと、開催都市の3つの合唱団がメイン会場で演奏を行い、他の地域の合唱団は事前に収録した演奏の動画を披露しました。このYouTubeのライブ配信は、3,715名の人に視聴されました。フェスティバルの締めくくりは、今年の2名の講師、伊東恵司氏と松下耕氏の作詩・作曲による『讃歌・未来へ』のバーチャル演奏でした。この特別な閉幕の曲は、児童合唱団の演奏に加わった有志の大人の音楽家を含む505名の歌い手と52名の楽器奏者によって演奏されました。このバーチャル演奏はこちらで視聴できます。[here](#)

フェスティバルをオンラインに移行したことで、小規模のグループや遠隔地のグループが参加しやすくなり、初参加の合唱団を5団体、迎えられたというメリットがありました。



INTERNATIONAL FEDERATION FOR CHORAL MUSIC monthly electronic newsletter

<http://ifcm.net/>

© 2021 IFCM - All rights reserved



参加合唱団には前日、フェスティバルの協力企業であるヤマザキビスケット株式会社からビスケットのプレゼントが送られ、このイベントをさらに盛り上げました。

ヨーロッパ合唱連盟(ECA-EC)

近日開催のオンライン・イベント

ウェビナー: プロの合唱団で歌う

2021年5月20日、午前11:00(中央ヨーロッパ標準時)

EPICプロジェクトの一環として、TENSOと共同で実施されるこのウェビナーは、プロの合唱団で歌うことをテーマとしたものです。オーディションにおいて指揮者は何を求めているのか? 公募のない合唱団にはどうアプローチすべきか? 応募するのに最適な合唱団はどうやってさがせばよいのか? プロの歌手としての自分に適したポジションを知るにはどうすればよいのか? —興味がおありなら、もう参加は決まりです!

このウェビナーは、TENSOのコーディネーター、Laura Lopesが担当することになっています。詳細は、ヨーロッパ合唱連盟の公式デジタル・チャンネル([digital channels](#))でご確認ください。

ヨーロッパ連合の「クリエイティブ・ヨーロッパ」プログラムが共同出資するEPICプロジェクト([EPIC project](#))は、貴重なスキルを学び、プロとしての経験を得る機会を新進の音楽家に提供するもので、正規のトレーニングを補完し、キャリアを国際レベルに高めることを目的としています。

オンライン・ワークショップ: ストーリーテリングによる支援呼びかけ

2021年6月11日、午後3:00~6:00(中央ヨーロッパ標準時)

EA
EUROPEAN
ASSOCIATION

ADVOCACY THROUGH STORYTELLING

Friday, 11 June, 15:00-18:00 CEST
followed by a networking session 18:00 CEST

Julie Ward

The webinar is organized in the frame of the project 'Upgrade - Connect - Reach Out' funded by the European Union



ヨーロッパ合唱連盟の能力開発ワークショップのひとつで、文化団体の職員を対象として作られたワークショップです。このワークショップでは、各団体が支援を呼びかけるにあたり、ストーリーテリングという強力なツールをどのように利用するかを模索します。歌手たちはみな、自分たちの声を聞いてほしいと思っています。しかし、歌手自身が合唱界を代表する力強い声となつて、いかに芸術(特に合唱)が個人やコミュニティーの生活を変える力を持ち、福祉、地域社会の結束、経済的繁栄に貢献しているかを語ることも同じくらい重要です。このワークショップのご案内役は、Julie Wardが務めます。

いますぐお申込みを! [here](#)

インタビュー・シリーズ:SHIFT「多様性の受容」

ヨーロッパ合唱連盟より、SHIFT関連プロジェクトとして、まもなくビデオ・インタビューのシリーズが始まることをお知らせします。このシリーズでは、組織にとって多様性の受容とは何を意味するのか、専門家たちがさまざまな観点から考えます。初回は、ヨーロッパ合唱連盟のプロジェクト・マネージャー、Sophie Dowdenが、アクセス・カルチャー(Acesso Cultura)のMaria Vlachouに、人員の募集、理事会、会員制度、イベント等における多様性の受容をテーマにお話をうかがいます。このインタビューは、SHIFTのウェブサイト([SHIFT website](#))でご覧になれます。

SHIFT – Sharing Initiatives for Training(トレーニングのための共同事業)は、Erasmus+の出資する戦略的共同プロジェクトで、国連の持続可能な開発目標(SDGs)に示されている、サステナブルなよりよい未来に貢献したいと願う複数の文化的ネットワークを結びつけています。SHIFTは、持続可能な環境、ジェンダーと権力の関係、多様性の受容、文化のリーダーシップといったテーマで、文化界のリーダーたちを対象にトレーニングを展開することを目標としています。

全米合唱指揮者協会(ACDA)

文書発行のお知らせ——合唱練習再開の提言

2021年3月19日、アメリカ合衆国を主な拠点とするパフォーミング・アーツ・エアロゾル調査研究グループが、改訂版のガイダンス文書を発行しました。そこには、疾病予防管理センターが発表した適切なディスタンスに関する新たなガイドラインの説明や、安全に合唱を再開するという観点から見た、このガイドラインの意味も書かれています。

こちらで概要をお読みください:[one-pager](#)

ACDA合唱ジャーナル2021年5月号(T・J・ハーバー編集)は、国際的な諸活動に焦点を当てたものとなっています。記事で取りあげられているのは、指揮者国際交流プログラム、ACDAコスタリカ支部の活動、国際活動教育プログラム、一連の国際ウェブセミナーなどです。



ACDAのバーチャル全国大会「音楽における多様性」([Diversity in Music](#))は、大成功のうちに終わりました。個人の希望者には期間限定でまだ参加のチャンスがあり、登録いただければ2021年12月まですべてのセッションと録画を視聴できます。

2022年ACDA地域別カンファレンス([regional conferences](#))の予定が決まりました！

出演合唱団および勉強会の企画の公募が始まっています。

- 東部(マサチューセッツ州ボストン)——2022年2月9日～12日
- 中西部(イリノイ州シカゴ)——2022年2月16日～19日
- 南部(ノースカロライナ州ローリー)——2022年2月23日～26日
- 南西部(アーカンソー州リトルロック)——2022年2月28日～3月3日
- 西部(カリフォルニア州ロングビーチ)——2022年3月2日～5日
- 北西部(ワシントン州スポケーン)——2022年3月9日～12日

IFCM会員からのお知らせ

IFCMに新たなメンバーが加わりました

全国組織の部：

中国中央民族楽団([China National Traditional Orchestra](#)) (中国、北京)

ベネズエラ・スコラ・カントルム財団からのお知らせ

感染拡大防止のためのさまざまな制約による避けがたい打撃を克服し、ベネズエラ・スコラカントルム財団([Fundación Schola Cantorum de Venezuela](#))は新たな現実を受け入れ、そのオンラインのキャパシティを拡大して、現在も合唱界の担い手たちとの交流の場を提供しつづけています。このデジタルの取り組みのひとつとして、録音、セミナー、マスタークラスを組織的に集積し、これらの動画を“ラ・スコラYouTubeチャンネル([YouTube channel](#))”で視聴できるようにしています。

2020年、財団はベネズエラのドイツ大使館と提携し、ルートヴィヒ・ファン・ベートーヴェンの生誕250年を祝う動画を3本、制作しました。そのうち2本は図解入りのベートーヴェンのストーリー、3本目はラテンアメリカ版の「喜びの歌」でした。

2021年、合唱団はみな、新型コロナウイルスに対する予防措置を講じたうえで、対面での練習を再開することに熱意を見せています。指揮者や合唱団員は、慣れ親しんだ環

境のもとで一緒に歌うと、グループの結束がよみがえり、よりよい世界を作るために声を上げつづける意欲も新たになると述べています。



世界の合唱イベントカレンダー——2021年5月、6月

66th Cork International Choral Online, Ireland, 28 Apr-2 May 2021 - www.corkchoral.ie

68th European Music Festival for Young People Online, Neerpelt, Belgium, 30 Apr-3 May 2021 - www.emj.be

11th World Choir Festival on Musicals and Competition, Thessaloniki, Greece, 7-10 May 2021 - www.diavloslink.gr

Musica Sacra International Festival, Marktoberdorf, Germany, 21-25 May 2021 - <https://www.musica-sacra-international.org/>

ヨーロッパ合唱連盟 (ECA-EC) 発行の合唱イベントカレンダー ([Calendar of Choral Activities](#)) および全米合唱指揮者協会 (ACDA) のネットワーク、コーラルネット ([ChoralNet](#)) で、来月以降の合唱イベントをご確認ください。